

令和2年度 津山教育事務所管内 ファシリテーター交流会

- 1 目的：「親育ち応援学習プログラム」ファシリテーターや各市町村で活動中の家庭教育支援関係者等が、情報交換等をとおして交流を深めることにより、家庭教育支援の充実やファシリテーターの資質向上を図る。
- 2 主催：岡山県教育委員会
- 3 日時：令和2年10月9日（金）13：30～15：00
- 4 方法：Web会議システム「Zoom」を活用した遠隔交流
- 5 場所：各市町村開設会場、津山教育事務所第一会議室
- 6 参加者：管内ファシリテーター、家庭教育支援関係者、行政担当者等 13名
- 7 日程：

開会行事	13：30～13：35
取組紹介「わがまちの保護者の学び・交流の場」	13：35～14：00
他市町村との情報交換	14：00～14：40



本研修会は、管内のファシリテーター及び家庭教育支援関係者等が年1回交流する貴重な機会であることから、今年度は、Web会議システムZoomを活用し、リモートによる交流を行いました。

各市町村の取組紹介、そして、情報交換での話題は次のとおりです。

- ・管内の取組の様子
- ・コロナ禍での親プロ実施、保護者の居場所づくりの工夫
- ・保健福祉部局との連携
- ・県内のファシリテーター養成
- ・企業への親プロ実施
- ・全国の好事例 等



津山教育事務所からの情報提供
閉会行事

14：40～14：55
14：55～15：00

《参加者の声》

- 集まって対面することの良さはあるが、このようなりモート形式では、集まるための時間のロスがないので参加しやすかったです。
- 他市町村の取組を知りたかったので、大変参考になりました。少しずつですが、知識が増えていってありがたく思っています。妊婦時からの保護者の学びの場づくりについて知り、早い段階からの取組に刺激を受けました。
- 企業への働きかけについて知り、社会で子育てをすることの必要性を感じました。